

## 302号 飛島大橋左岸



- 発注者 国土交通省 中部地方整備局 愛知国道事務所
- 形式 6径間連続非合成箱桁橋
- 橋長 367.999m (道路中心線上)  
(支間長 : 38.100m + 56.797m + 66.734m + 66.953m + 68.617m + 68.998m)
- 有効幅員 11.500m (車道) + 3.500m (歩道)
- 鋼材重量 1,800 t
- 架設工法 クローラクレーン・ベント工法、横取り工法
- 完工 平成28年6月
- 特徴
- ・本工事は名古屋環状2号線事業の一環で、名古屋都市部に集中する交通の分散と沿線地域の発展を目的とした国道302号上の橋梁新設工事である。
  - ・主桁は仮栈橋上から150 t吊クローラクレーンを使用して架設した。G1桁はクレーン能力の制限によりG2桁ライン上に架設した後、横取り工法にて所定の位置まで7.7 m移動し1.26 mを降下した。
  - ・仮栈橋の一部は、架設工の途中で撤去して部材を対岸の隣接工事へ引き渡し、航路を切り替えることを要求されていた。幅8.0mの狭隘な栈橋上での栈橋撤去と鋼桁架設をタイトな工程により施工することが求められた。